

10月30日(土)・大会1日目 13:10~14:40 (組織論レビュー【5】会場) (90分)

●組織論レビュー セッション【5】

「ラディカルな組織変革研究の発展過程及び二元性を踏まえた今後の展望」

* 古田成志 (中京学院大学 経営学部 准教授)

* 代表報告者

[概要]

組織変革は組織論の中でも重要な研究トピックの一つであり、特に組織に関わる要素を根本的に変革するラディカルな組織変革の重要性は増加しています。本セッションでは、ラディカルな組織変革における研究動向を、突発的変革と継続的変革という2つの有力な枠組みから出発します。突発的変革と継続的変革はそれぞれの視点で研究が蓄積されており、双方の視点を統合することなどの議論は既存研究で十分行われていません。本セッションでは、突発的変革と継続的変革の研究をそれぞれ紹介します。そして、ラディカルな組織変革研究の議論を深めるために、相互依存する要素間の持続的な矛盾を示すパラドックスの視点を取り入れた研究を紹介します。一連の議論を通じて、ラディカルな組織変革の研究の趨勢を提示することが本セッションの目的となります。

[参加者へのメッセージ]

新型コロナウイルス感染症の拡大など、環境変化が激しい現代において既存の組織のあり方を根本的に変革することは実務的にも重要であると考えられます。ラディカルな組織変革は多岐に渡り議論がされておりますが、本セッションはラディカルな組織変革の仕組みに焦点を当てたものとなります。また、本セッションのコメンテーターに組織変革論に関して深い知見をお持ちである大月博司先生(早稲田大学)をお招きしております。様々なご意見をもとにレビュー論文をより良いものにしていく所存ですので、多くの方々にご参加いただけると幸いです。